



センサー類選択基準

※ 尿意頻回、眠剤の服用開始はハイリスクとなるため
フローに限らず要注意!

★体重が軽く鳴りにくい場合
体重設定を下げて対応

★センサーで間に合わない場合
超低床ベッド、衝撃緩和マット/床を選択
但し、マットで転倒が誘発されないか注意!